

講座名： 語学コース『ハンガリー語』 春学期

講 師： キライイ・アツティラ（国際人文学部国際交流学科 准教授）

開 講： 2024年4月～7月 （計12回）

本学におけるハンガリー語教育は、2010年に中欧地域全体を学ぶプログラムと共に導入されました。ハンガリー語は中欧のハンガリーおよびその周辺国、さらに西洋諸国やアメリカ、オーストラリアのハンガリー系ディアスポラの中でも使用されています。ウラル語族に属するハンガリー語は、文法的には日本語や韓国語、モンゴル語に近い膠着語であるため、一般的に日本人や東洋人にとって比較的学びやすい言語とされています。インド・ヨーロッパ語族の英語やフランス語、ドイツ語、ロシア語と異なり、学習者にとってはユニークな学習体験を提供します。

授業は本学のネイティブスピーカーである講師が担当し、日本人向けに執筆された学内出版の無料教材『ハンガリー語へジャンプ』と『ハンガリー語学習者の辞書』を使用しています。これらの教材は授業で配布され、購入する必要はありません。教科書の各レッスンは2ページにまとめられており、本文、会話、文法説明、辞書がわかりやすく編集されています。各章は一つのテーマに集中しているため、章の間を「ジャンプ（飛び込み）」しながら学習でき、自習にも適しています。

また、各章には専用音声ファイルが用意されており、YOUTUBE のビデオチャンネルから授業外でも自由に閲覧できます。授業中に作成したパワーポイント（例文や会話練習）は、授業後に PDF 形式で共有されます。授業にはハンガリーからの留学生も参加し、会話パートナーとして学習をサポートすることもあります。市民講座の受講者は、本学の日本人学生とハンガリーの留学生で構成されるハンガリーメンタリング活動にも参加でき、講師以外のハンガリー人ともハンガリー語の学習や練習が可能です。授業では、インターネット上の情報、テレビやラジオの番組も活用しています。

ハンガリー語の文化圏は多彩で豊かであり、授業ではハンガリーの民族文化、クラシック音楽、軽音楽、現代社会のトピック、EUの現状、アニメや映画など幅広いテーマを取り上げて、楽しくハンガリー語を学んでいきます。

学内の水田記念図書館には「ハンガリーライブラリー」が設置されており、約5千冊のハンガリー関連書籍を自由に利用できます。

ハンガリー語の学習は文化参加型の授業でもあるため、ハンガリーのボードゲームやチェス（移動動詞の勉強）、トランプ（色と季節の勉強）、民族衣装の試着なども計画されています。ハンガリーの民謡を学習する際には、ハンガリー民族楽器の基本的な演奏も学びます。他の中欧言語（ポーランド語、チェコ語、ドイツ語）を学ぶグループと共に、特別学習プログラムとして文化活動も実施しています。調理室での実習（一年に3回）や、イースターやクリスマスの伝統行事、民族ダンスのプログラムも実施され、学園祭では「ハンガリーと中欧の展示室」を設置する計画もあります。市民講座の受講者も、これらのプログラムに自由に参加することができます。

ハンガリー語のクラスについて

続いて、各クラスの学習内容についてご紹介します。2024年度春学期の市民未来大学語学コースのハンガリー語クラスは、1年生クラスと2年生クラスに分かれ、学生たちはそれぞれのレベルに応じた学びと成長を楽しむことができます。以上の文化活動を通じて異文化理解を深めながら、両クラスの学生は文法、基礎表現、語彙、会話、ペアワーク、作文などの学習を進めていきます。また、「自己紹介」「家族」「友達」「趣味」「毎日の生活」「好きなもの」などのテーマで統括作文に取り組み、自分のハンガリー語の「ポートフォリオ」を作成しその作文を定期的にグレードアップします。

1年生クラス

1年生クラスでは、ハンガリーの基礎知識（地理、歴史、民族文化）を勉強しながら、主なテーマとして、アルファベット、イントネーション、ハンガリーの名前や地名、挨拶、自己紹介、家族や出身地の紹介、基礎会話、基本的な動詞や表現、職業、第三者について話す方法、質問の仕方、否定表現、「お元気ですか」への返答、教室内の物の表現、母音調和などを学びます。さらに、自分と相手の一日中の活動についての話し方、ハンガリー料理、イースター、民謡、教育システム、ブダペストの名所、ハンガリーの祝日、絵葉書の書き方、展示会の準備方法なども学習します。「ブダペストと東京はどんな都市ですか」「ハンガリー語はどんな言葉ですか」、「あなたはどんな学生ですか」のチャプターで基礎形容詞の使い方を勉強します。そのほかに数字の使い方、年齢と色についての表現も勉強します。

学生たちは週に一度のハンガリーメンタープログラムへの参加が推奨されています。

2年生クラス

2年生クラスは過去2年間の復習（時計や時間、移動の動詞、日付、カレンダー、天気、交通機関、名詞の複数形など）を経て、より高度な内容に進みます。2年生もハンガリーメンタリングや学内の文化イベントに参加できます。また、市民学習者向けの教材開発にも参加でき、ビデオレッスンの作成なども行います。2年生ではさらに高度な文法や語彙を学び、意見表現、目的語の使い方をはじめとするさまざまなテーマを取り扱います。以前勉強した方向性を表す接尾辞や動詞の接頭辞の新しい次元にも挑戦します。ハンガリー料理文化、市場とスーパーマーケットでの買い物やレストランでの注文、お土産購入なども学びます。また、時間割、家族や住居の詳細な紹介、過去形や未来形、習慣や意欲・可能性の表現、服装、病気、交通機関に関する新しい表現も学習します。なお、何かについて話すこと、質問すること、考えることと意見交換の表現についての学習も続きます。



【お問合せ】

城西国際大学 社会連携課

Mail: clics-jim@jiu.ac.jp

TEL: 0475-55-7685